



浅見みどり通信

kwiiykchan@tbz.t-com.ne.jp

080(3086)2422

※ ご相談、窓口への同行依頼はお気軽に

コロナ交付金はこれに使う！ 東村山市へ議員団から要望書提出(7/6)

1 PCR検査センター設置

東京では感染者が増加中。検査センター設置を急いで！

2 コロナによる失業者の雇用対策

3 中小企業支援

- ☆東村山企業および農業者応援金事業の増額
- ☆応援金事業の対象外となる事業者への支援

4 子育て施設(幼稚園・保育園・児童クラブ・放課後デイサービス・預かり保育等)、介護サービス・医療サービス・障がい者(児)サービス事業者への支援

☆「新しい生活様式」に対応できる職員の加配と施設の整備への支援

☆各施設への減収分の補償と事業継続への支援

5 コロナ後の学校への対応

☆先生を増やし、先生への負担を抑えた上で学校でも新しい生活様式への対応を

☆20人程度の授業実施に向けた教室の整備

6 福祉相談の充実

7 ひとり親世帯への下支えと支援

8 児童虐待・DV対策とした職員体制を拡充し家庭状況の把握、支援の強化

9 災害への対策

☆災害救助法が適応外のホテル等の借り上げ費用、輸送を含む避難所への対応

☆受付・発熱者専用スペースの確保、移動経路の設定等、新しい生活様式に対応できる計画策定

☆トイレが感染源とならないように増設し、十分な数を備えること



宮本徹
衆議院議員

全国知事会、全国市長会、全国町村会の地方3団体は40人学級では新型コロナウイルスの感染予防ができないと「少人数学級の実現を求める提言」を文科省に提出

コロナ後には前の社会に戻るのではなく、よりよい未来をつくろう

日本共産党の7つの提案

儲かりさえすれば何をいても許される

＝新自由主義社会から方向転換を！

- 1 ケアに手厚い社会をつくる
- 2 人間らしく働けるルールをつくる
- 3 一人ひとりの学びを保障する社会をつくる
- 4 危機にゆとりをもって対応できる強い経済をつくる
- 5 科学を尊重し、国民に信頼される政治をつくる
- 6 文化・芸術を大切にする国をつくる
- 7 ジェンダー平等社会をつくる

詳しくはこちら



日本共産党創立98周年記念講演会

コロナ危機をのりこえ、新しい日本と世界を

6月12日、二次補正予算が国会で可決。これを受けて東村山では各党派から要望を提出しました。交付金の使い道について、8月臨時議会で市から提案があります。